



なにこれ？

なにこれ？

どろどろ

# 姉妹たちの儀式

～異形なモノとの交わり～

にしき義統

フルカラーコミック 2本収録！

その日  
桃香に  
連れられて  
蔵に入った私は

蜘蛛の糸のような  
粘液に  
絡め取られ…

未通穴を  
犯されていた

やめ…

ぎゅ  
あ  
あ



壺から出てきた

それに…

虫くぼ

にしき義統



桃香 あなた

痛!

何? 今—  
子宮がビリって

ふふん  
お姉ちゃん?

今、  
この管がね

お姉ちゃん  
の子宮の中  
に突き刺さ  
ったの

もう  
抜けないよ  
最後まで

んふふ  
後ろの穴は  
桃香に  
借してよね

もっ  
桃香!?



うざい

桃香  
やめっ

うざい

うざい  
うざい

うざい

うざい

うざい

うざい

うざい

うざい  
うざい

お姉ちゃん

あゝ

あの壺の  
ところを見て

うね うね

ほら  
パンパンに  
膨らんでる  
でしょう？

もっ  
もっしん...

ひっ

あそこで  
どんどん子供たちが  
作られてるの

お姉ちゃんの膣中が  
気持ちいいから  
だよ

んふふ  
子宮の中に  
いっぱい出して  
もらおうね

お姉さん

あれ  
すごいんだよ

子宮の奥に  
どくどくって

ほら

てびく

てびく

てびく

てびく

てびく

子宮への注入は  
数分にも  
および……

どくどく





私のおなかは  
妊婦のように  
なった

……  
大丈夫だよ



お姉ちゃん



朝までには  
蟲が体中にまわって  
おなかはずぐに  
目立たなくなるの



それは壺の中で  
静かに  
眠りについた

次の母体<sup>えもの</sup>が  
あらわれるまで……

終

お姉さまが  
奥の神殿に入って  
三日目……

# 巫女のあつとめ

にしき義統

この儀式は  
月が満ちるまで  
続きます

あつとめ  
あつとめ

あつとめ  
あつとめ  
あつとめ

どろどろ  
どろどろ  
どろどろ





今年は  
私のお姉さまが  
その役目です

くばあ

ぱく

すりゅん

あははは

私の自慢の  
お姉さまです

なにに？

なんなの

うわ…♡

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



ぐわわわ  
ぐわわわ  
ぐわわわ

きつと  
お務めを  
果たしてくれると  
信じています

はあん♡  
みゅがっ

ぐわわわ

お姉さまなら  
きつと……

死んじやないか  
っ

死んじやないか!!  
だめ!!  
うは

ぐわわわ  
ぐわわわ  
ぐわわわ



この年は  
凶作となり  
災害も多かった



つまり  
お姉さまは  
儀式に  
失敗したのだ



——そして  
今年是我的番



お姉さまの  
汚名は



私が  
すすぎます



— 終 —



その日  
桃香に  
連れられて  
蔵に入った私は

蜘蛛の  
粘液に  
絡め取

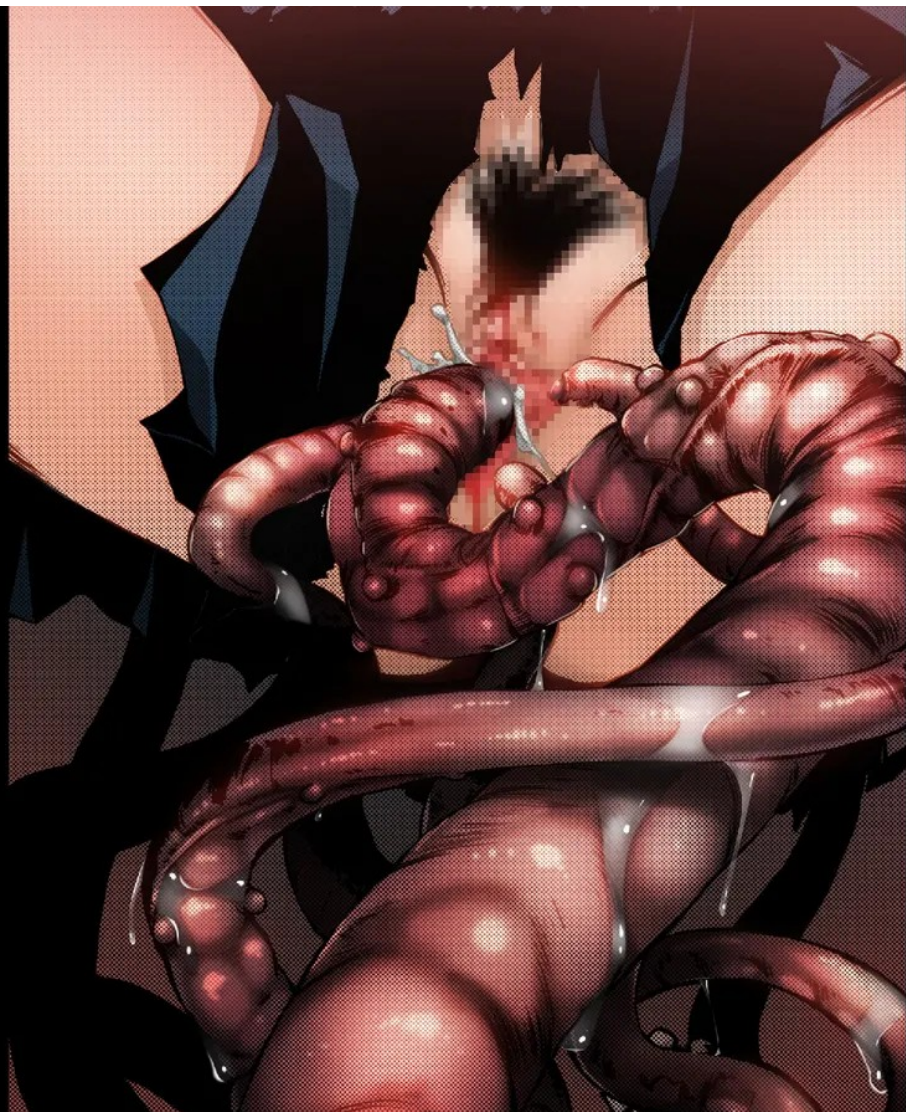


糸のような  
はられ...

未通穴を  
犯されていた

わめ...

ぎゅあ  
あお

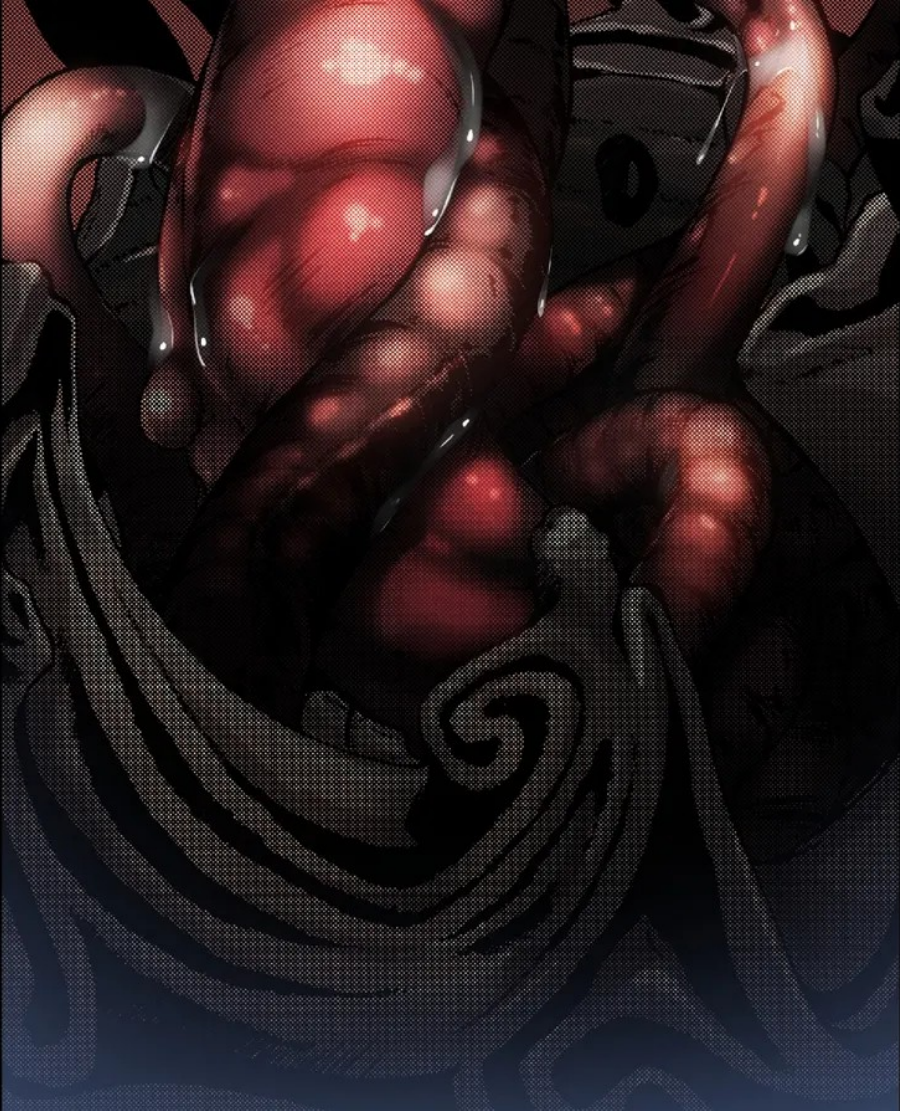


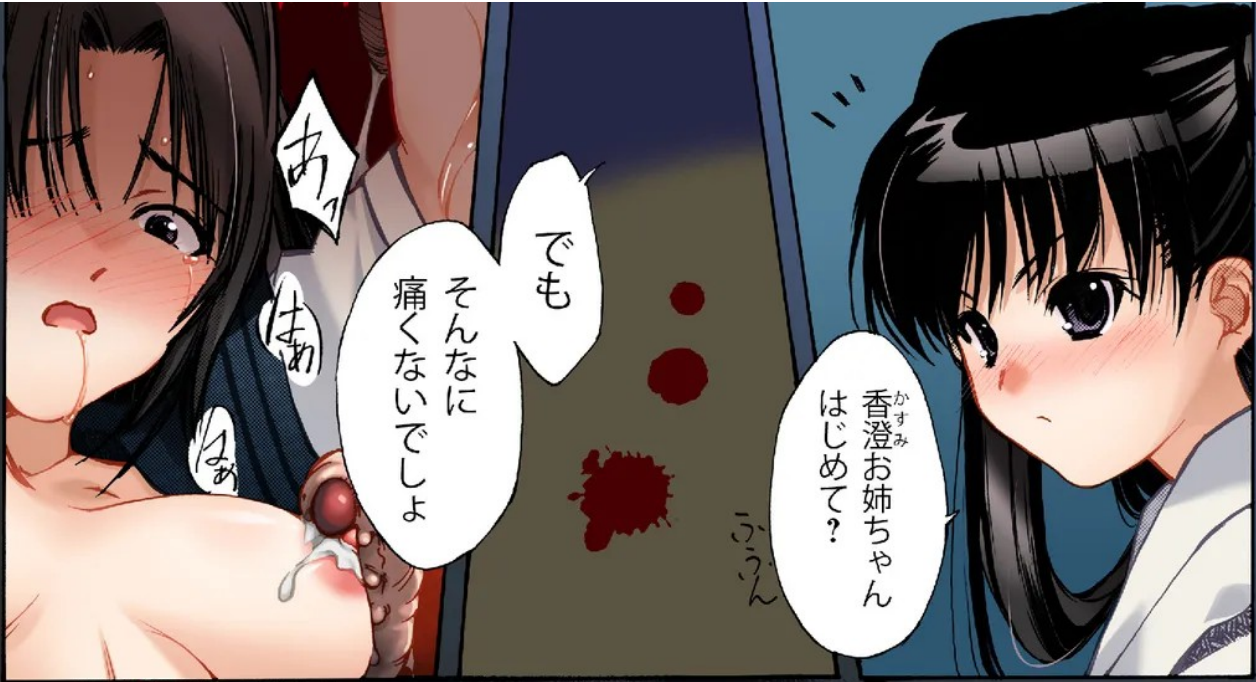
壺から出てきた それに…



# あつゝ

にしき義統





でも  
そんなに  
痛くないでしょ

かすみ  
香澄お姉ちゃん  
はじめて？



痛みも  
快感に  
変わるの

この子たちの  
粘液って  
催淫効果が  
強力で



ももか  
桃香!?

何を言っ...

!

桃香あなた

痛!

何? 今—  
子宮がビリッて

ふふん  
お姉ちゃん?

今、  
この管くだがね

あは

お姉  
子宮  
突き

おちゃんの  
おの中に  
刺さったの

もう  
抜けないよ  
最後まで

んふふ  
後ろの穴は  
桃香に  
借してよね

もっ  
桃香!?



never

桃香  
やめっ

うめっ

あはは  
あはは

あはは

Miyuki





お姉ちゃん

あ  
あ

あの壺の  
ところを見て

うぬ  
うぬ



ほら  
パンパンに  
膨らんでる  
でしょう？

あそこで  
どんどん子供たちが  
作られてるの

お姉ちゃんの膣なかが  
気持ちいいから  
だよ

もう  
さっさと...  
っ



んふふ  
子宮の中に  
いっぱい出して  
もらおうね



あれ  
すごいんだよ

子宮の奥に  
ぶくぶくって

ほり



子宮への注入は  
数分にも  
および……



私のおなかは  
妊婦のように  
なった

.....  
大丈夫だよ

朝までには  
蟲が体中にまわって  
おなかはずぐに  
目立たなくなるの



お姉ちゃん



それは壺の中で  
静かに  
眠りについた



次の<sup>えもの</sup>母体が  
あらわれるまで……

終



お姉さまが  
奥の神殿に入って  
三日目……

巫女のあつとめ  
にしき義統





その間  
私たち巫女は  
神様を  
鎮めるために

ん  
ん

ん  
ん

がる。



ひとりでお相手を務めなければなりません



おれん

ぐわん



くばあ

ばっ

ずりゅん

今年は  
私のお姉さまが  
その役目です

お姉さま



私の自慢の  
お姉さまです

なに？

なんなの

これ…♡

ぐわわ

ぐわ  
ぐわ

ぐわわ



きつと  
お務めを  
果たしてくれると  
信じています

はあへ♡  
ちゅーだっ

ずわんずわん

ずわんずわん



お姉さまなら  
きつと.....

死んごう!! U&F!! U&F!!

死んごう!!

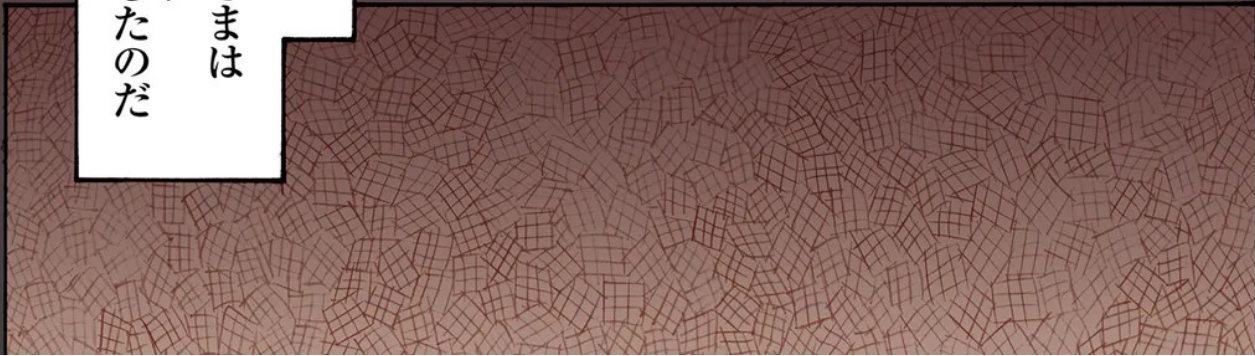




この年は  
凶作となり  
災害も多かった



つまり  
お姉さまは  
儀式に  
失敗したのだ

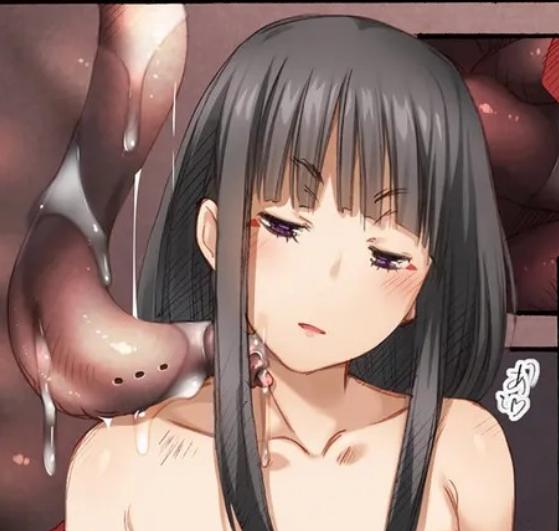




ざわん



——そして  
今年は私の番



あ

お姉さまの  
汚名は





私が  
すすぎます

く  
ん

—終—

その日  
いもこ  
桃香に  
連れられて  
蔵に入った私は

蜘蛛の糸のような  
粘液に  
絡め取られ…

未通穴を  
犯されていた

やめ…

ギィ  
ギィ  
ギィ  
きゅ  
あめ

壺から出てきた それに…

# 虫つぼ

にしき義統





香澄お姉ちゃん  
はじめて？

ふうん

でも

そんなに  
痛くないでしょ

あ

まめ

この子たちの  
粘液って  
催淫効果が  
強力で

痛みも  
快感に  
変わるの

ももか  
桃香!!

何を言っ…

!



桃香 あなた

痛!

何? 今—  
子宮がビリって

ふふん  
お姉ちゃん?

今、  
この管がね

お姉ちゃんの  
子宮の中に  
突き刺さったの

もう  
抜けないよ  
最後まで

んふふ  
後ろの穴は  
桃香に  
借してよね

もっ  
桃香!?



うざいッ

桃香  
やめッ

うせええ

うせええ

うせええ

うざいッ

うせええ

うざいッ

お姉ちゃん

あゝあゝ

あの壺の  
ところを見て

うね  
うね

ほら  
パンパンに  
膨らんでる  
でしょう？

あそこで  
どんどん子供たちが  
作られてるの

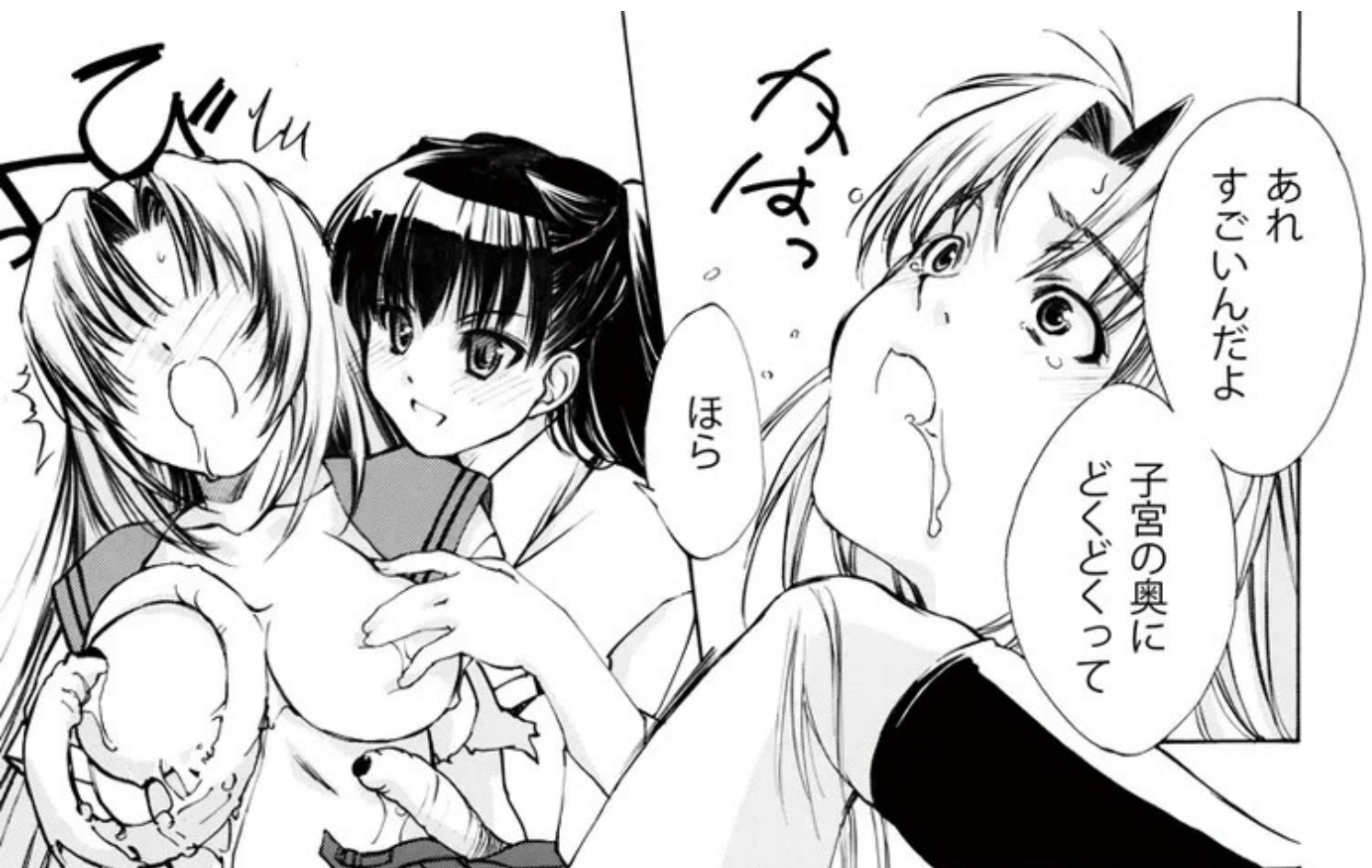
お姉ちゃんの膣なかが  
気持ちいいから  
だよ

もっ  
ぬるっん...

ひっ

だめだめ

んぐふ  
子宮の中に  
いっぱい出して  
もらおうね



あれ  
すごいんだよ

子宮の奥に  
どくどくって

はら



子宮への注入は  
数分にも  
および……

びん

びん  
うううう

どくどく

どくどく



私のおなかは  
妊婦のように  
なった

……  
大丈夫だよ



お姉ちゃん




朝までには  
蟲が体中にまわって  
おなかはずぐに  
目立たなくなるの



それは壺の中で  
静かに  
眠りについた

次の母体<sup>えもの</sup>が  
あらわれるまで……

終



お姉さまが  
奥の神殿に入って  
三日目……

# 巫女のあつしめ

にしき義統

この儀式は  
月が満ちるまで  
続きます

とんとんとんとんとんとん



その間  
私たち巫女は  
神様を  
鎮めるために

ひとりでお相手を  
務めなければ  
なりません

おれん

ざぶざぶ

くばあ

くほ

すりか

今年は  
私のお姉さまが  
その役目です

私の自慢の  
お姉さまです

ななに？

なんなの

ハハ…♡

ハハハハ

そいそい

はあ  
はあ



あゝん  
おんおん

きつと  
お務めを  
果たしてくれ  
ると  
信じています

はあ  
この  
子宮が

おんおん

お姉さまなら  
きつと……

おんおん

おんおん

おんおん

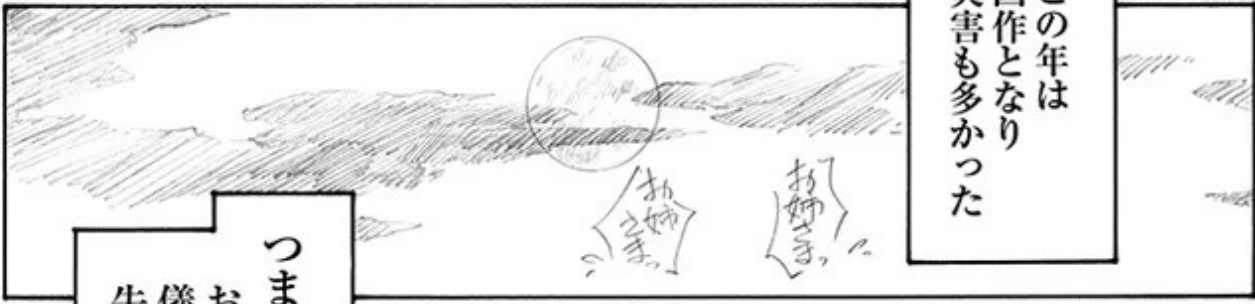
おん



あー  
びんぼ

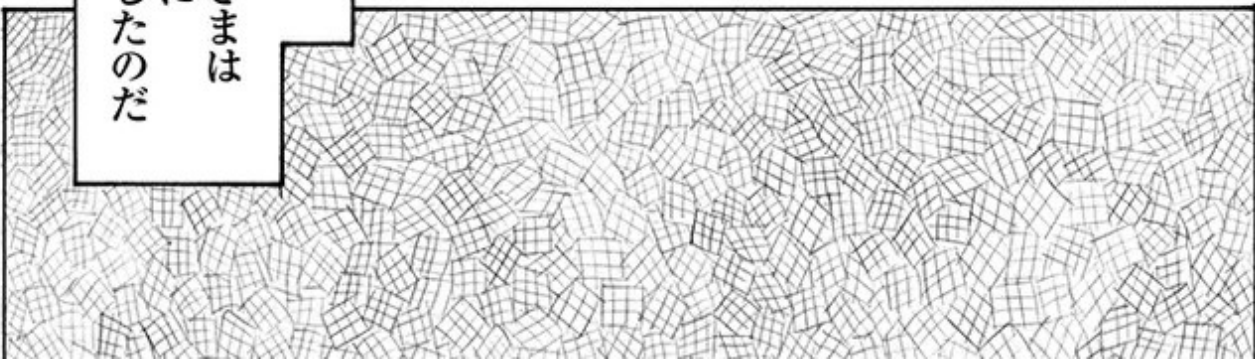
あ、あ、  
びんぼ

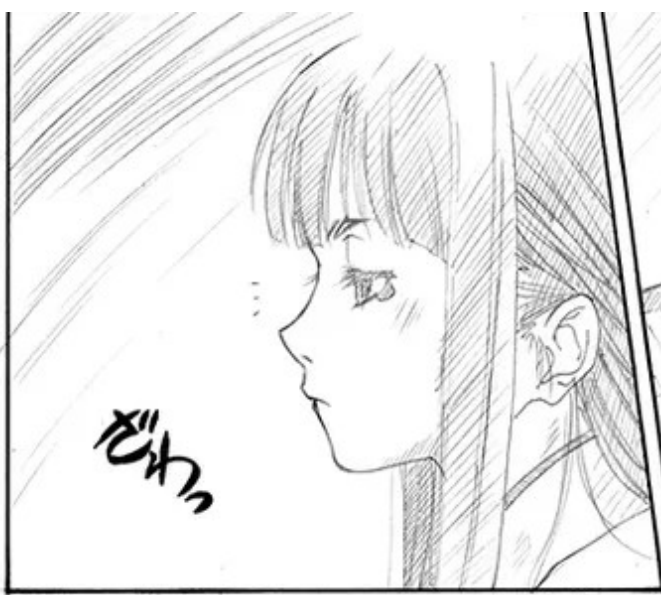
この年は  
凶作となり  
災害も多かった



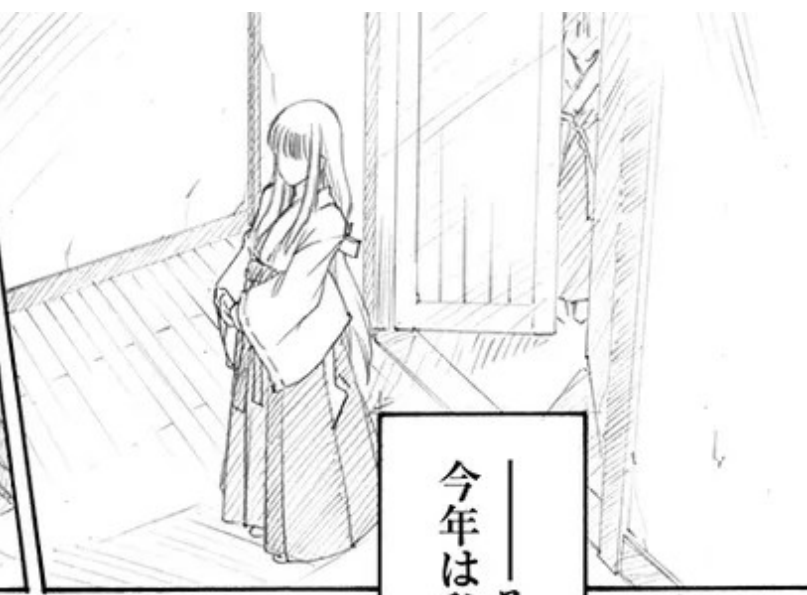
お姉さま、  
お姉さま、

つまり  
お姉さまは  
儀式に  
失敗したのだ





びゅん



——そして  
今年は私の番



お姉さまの  
汚名は



私が  
すすぎます



あつ

—終—